

平成15年4月11日

各 位

会社名 株式会社日本触媒
代表者名 代表取締役社長 柳田 浩
(コード番号 4114 東証・大証 各第1部)
問い合わせ先 総務部長 町田 治樹
(TEL 06-6223-9111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成14年11月21日の中間決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正します。

記

1. 平成15年3月期連結業績予想数値の修正(平成14年4月1日~平成15年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	160,000	10,000	9,000	5,000
今回修正予想(B)	162,000	11,500	10,500	5,800
増減額(B-A)	2,000	1,500	1,500	800
増減率	1.3%	15.0%	16.7%	16.0%
前期(平成14年3月期)実績	159,722	8,963	5,558	1,590

2. 平成15年3月期単独業績予想数値の修正(平成14年4月1日~平成15年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	124,000	8,000	9,000	5,500
今回修正予想(B)	126,600	9,900	10,700	3,000
増減額(B-A)	2,600	1,900	1,700	2,500
増減率	2.1%	23.8%	18.9%	45.5%
前期(平成14年3月期)実績	123,706	7,590	8,054	1,744

3. 業績予想修正の理由

連結

高吸水性樹脂の販売好調のほか、基礎化学品の販売増加や市況回復により増収となり、営業利益、経常利益とも、上記製品等の数量効果や固定費削減などにより、増益の見込みです。

特別損益では厚生年金基金代行部分返上益(約28億円)や上場株式の評価減(約26億円)等、ありますが、当期純利益も経常利益同様、増益の見込みです。

単 独

高吸水性樹脂の販売好調のほか、基礎化学品の販売増加や市況回復により増収となり、営業利益、経常利益とも、上記製品等の数量効果や固定費削減などにより、増益の見込みです。

当期純利益は厚生年金基金代行部分返上益（約2.8億円）等による特別利益はありますが、上場株式の評価減（約2.6億円）、更に海外子会社〔PT.ニッポンシヨクバイ・インドネシア〕に対する株式評価減（約5.3億円）に伴う特別損失が大きく、前回発表予想額を下回る見込みです。なお、連結決算では、同社は連結子会社であるため、当該株式評価減は連結決算上、消去されることとなります。

<業績等の予想に関する注意事項>

上記の予想数値は現時点で得られた情報に基づいて判断した予想であり、実際の業績等は当該予想と異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。

以 上